

植え付け講習会資料（2020）

2020年4月

【気象経過・生育予想】

- ・発芽予想：巨峰 4/22 頃（平年:4/27、昨年:4/28）
シャインマスカット 4/27（平年:5/2、昨年 5/3）
- ・発芽時期や植え付け時期のため、たっぷりとかん水を実施しましょう。

1. 植え付け前の確認事項

- ・植え付ける品種（有核、種なしなど） ・樹形（中梢、長梢、短梢）
- ・園地を図面におとす（植え付ける位置、園の形、他の樹との間隔など）
- ・SSや草刈り機の通路を確認 ・短梢は幹線に沿わせた主枝形成を行う

2. 必要資材

- ① 堆肥・・・ 有機質の補給（化成肥料の使用は控える）
土壌改良（生育促進、新根発生促進、微生物増殖）
★おすすめ資材 ・エアープイント ・笠原堆肥
- ② 木炭・・・ 通気性、透水性・保水性向上、土を柔らかくする
★おすすめ資材 ・炭（去年の枝の物等）・もみがらくん炭
- ③ リン酸・・・ 発根促進 ★おすすめ資材 ・コーエーユーキリン
- ④ その他・・・ スコップ、支柱、たっぷりの水（バケツ2杯分以上）

3. 植え付け方法

①苗木は一晚・12時間以上、根を水につけ、吸水させる。（乾燥による枯死防止）

②植え付ける直径80～100cm 深さ30～40cm程度の穴を掘る。（根が伸びる範囲）

③掘り上げた土と堆肥10kg程度、木炭5kg程度をよく混ぜ、半分程度穴に戻す。

穴の中心が盛り上がるようにする。（深植えによる自根発生防止）

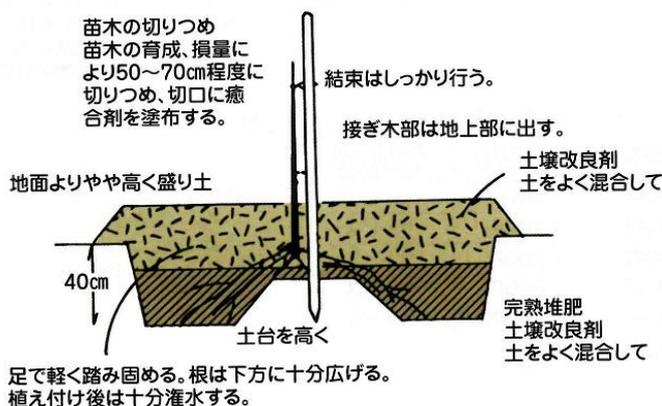
④苗木の根の先端を切り揃え、ユーキリン（1～2つかみ分）を根に付着させる。

⑤穴の中心に苗木を置き、根を四方に放射状に広げて、残りの土を戻す。

⑥たっぷりとかん水を行い、良く水と土を混ぜる（水植え）

⑦支柱を設置して、苗木は3～4芽程度に切り詰める。（しっかりとした芽を選ぶ）

⑧乾燥しないようマルチや藁などで地面を覆う。



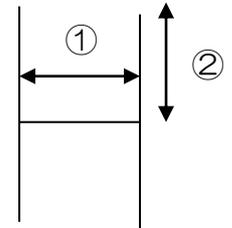
4. 注意事項

① 植え付け場所は品種等を確認し、適正な場所を選ぶ。

品種の樹形と伸ばす距離の目安（5BB 台木）

品種	樹形	①主枝間	②延長枝
シャインマスカット クイーンルージュ	短梢（H型）	2.5m 位	7~10m
	短梢（WH型）		5m
	短梢（一文字）		10~15m
ナガノパープル	短梢（H型）	2.5m 位	7~10m
	短梢（WH型）		5m
	短梢（一文字）		10~15m
巨峰	自然系	5m×10m	
	短梢（H型等）	2.5m 位	6~8m

延長枝は合計 30~40m
くらいの長さで整理！



※土壌や自根苗などにより延長枝の長さは変わります

※ヒコの部分は樹型に囚われないようにする

② その他の苗木管理

- ・**こまめなかん水の実施（水不足による枯死防止）1年目は特に重要！！**
- ・芽かき、誘引の実施（伸ばす枝はしっかり誘引！いらぬ枝は落とす！）
- ・棚面の明るさ確保（陽が当たらないと生育不良・枯死の要因となります）
- ・苗木の周りの除草（黒とう病対策）
- ・水分保持のためのマルチ利用・敷きワラなど

5. その他

① 藁外し・粗皮削り

第一回目の防除を目安に藁外しを行い、粗皮削りを行う。特に主幹害虫（コナカイガラムシ類、クビアカスカシバ等）の多い園地では必ず実施する。

② 今後の防除について

第一回通常防除（発芽直前）4月の中下旬頃（南部：4/20～、北部：4/23～）

露地ぶどう・シャインマスカットは・・・

パスポート顆粒水和剤 250 倍（休眠期・1回）10a 300ℓ

樹幹害虫防除 アルバリン顆粒水溶剤（スタークル顆粒水溶剤）樹幹塗布

方法：粗皮をキレイに削り落とし、水：薬剤＝1：1に調剤した液を樹幹に塗布する。

時期：コナカイガラムシ類：4月上旬頃塗布、クビアカスカシバ：5月上旬頃塗布

注意：塗布の方法は1回限りのため、対象害虫に合わせて適期に実施する。

※以降の防除については随時、特報にて情報をお伝えいたします。